



医療・保健・福祉・市民の情報交流の場



第89号 大村市在宅ケアセミナーだより 平成22年3月号

発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779 (社) 大村市医師会内 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL0957-54-0151  
ホームページ： <http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/caresemi.htm>  
～ 上記アドレスにてセミナー便りを掲載しています。セミナー便りの郵送料軽減にご協力できる方は、事務局までご連絡いただければ幸いです。～

## 「第106回 大村市在宅ケアセミナーのご案内」

＜大村漢方研究会・大村市在宅ケアセミナー共催＞

開催日時： 平成22年 3月18日 (木) 18:45～

開催場所： 大村市民会館 3階 大会議室

演 題： 「地域医療・チーム医療における漢方」

～ 脳卒中のリハビリテーションを促進する漢方の機能 ～

演 者： 新生会病院 脳神経外科・リハビリテーション科  
部 長 横 山 信 彦 先生

## 「第107回 大村市在宅ケアセミナー開催予定」

開催日時： 平成22年 5月20日 (木) 18:45～

開催場所： 大村市民会館 3階 大会議室

平成22年度 大村市在宅ケアセミナー 総会  
決算報告・新役員の紹介など (30分程度)

演 題： 「残存能力を活用した介護技術研修について」 (仮題)

# 「第105回 大村市在宅ケアセミナー開催報告」

開催日時： 平成22年 1月21日（木）18：45～20：10  
開催場所： 大村市医師会館 講堂 司会 田崎賢一 先生  
講演内容： 「在宅における褥瘡対策」 参加人数： 112名（会員93名＋非会員19名）  
講師： 神田クリニック 院長 神田和亮 先生  
大村市医師会訪問看護ステーション 管理者 酒井眞弥子 氏

## <感想>

身近なテーマであり参加者の関心も高く多くの方々から好評を頂いた。  
引き続き開催されたセミナー新年会でも話題に上っていた。  
講演後、多くの質問を受けた。

※ 当日の配布資料は、講師の了解を頂き、在宅ケアセミナーホームページに掲載しています。

# 「平成22年セミナー新年会」の報告



## 「平成22年セミナー新年会 盛況！」

本年も上記、講演会終了後、72名の参加者を得て「セミナー新年会」を開催致しました。参加者数も昨年より13名の増加となり、会場内も満席状態での新年会となりました。日々の業務の中で、普段なかなかゆっくりとお話する機会が持てない医療・介護・行政関係者の皆さんにとって、日頃のご交友を温める良い機会になったようです。また、それぞれの職種から若い人たちの参加も多く見られ、ベテラン会員の皆さんからも喜びの聲が上がっていました。大村市在宅ケアセミナーも設立から18年が経過しまもなく二十周年を迎えようとしています。これからも、大村市在宅ケアセミナーは、「大村市の医療・福祉・行政・市民の情報交流の場」として皆様のご期待に添える活動に取り組んで参ります。

## 「在宅ケアセミナー会員募集！」

大村市在宅ケアセミナーでは、これまで、会員・非会員を問わず研修会への参加を可能として参りましたが、近年、研修会へ参加される皆様の非会員比率が高まっております。安定したセミナー運営を図る観点から皆様方の会員登録をお願い申し上げます。

